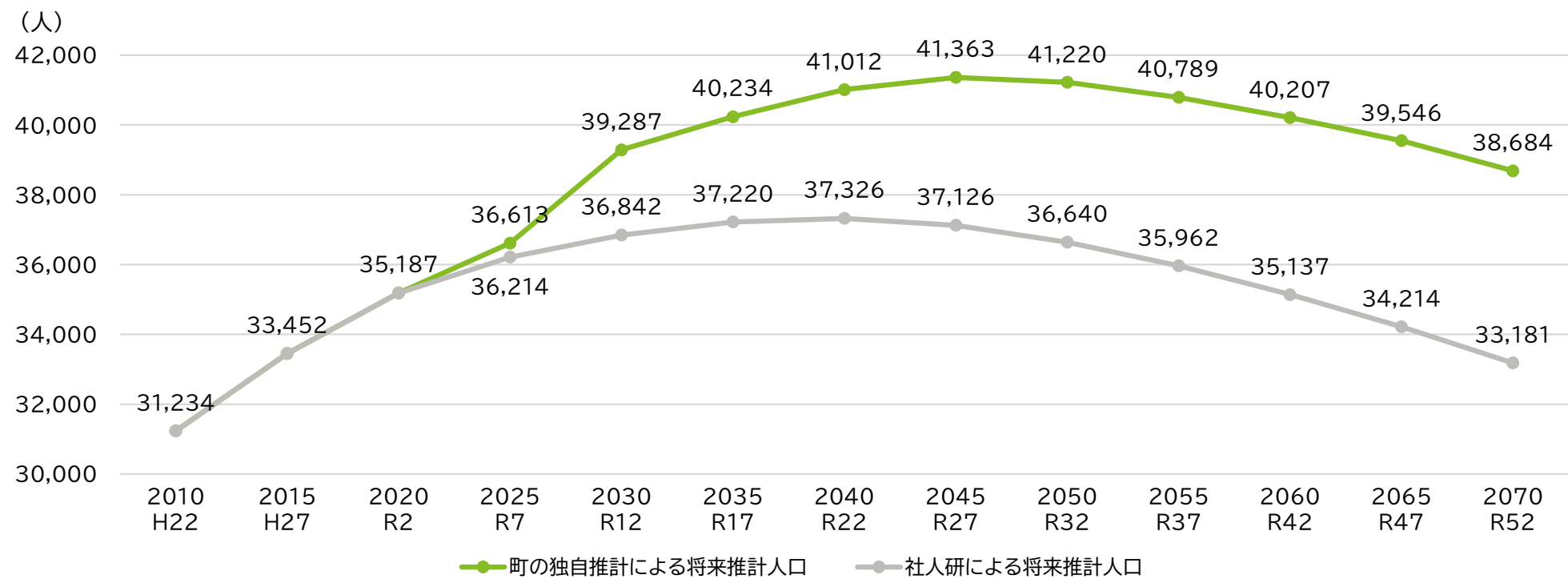


人口シミュレーション概要



	町の独自推計による将来人口推計	国立社会保障・人口問題研究所（社人研）による将来人口推計
出生に関する仮定	2035年に人口置換水準（合計特殊出生率：2.1）を達成	社人研による推計値（2023年）を使用
移動に関する仮定	住民基本台帳より2015年～2024年間の人口増加率を算出	社人研による推計値（2023年）を使用
半導体産業の集積による影響	将来想定される大津町及び周辺自治体所在の半導体関連産業における想定従業者数に対して、以下のとおり仮定を設定し、新規居住者数を算出 - 大津町所在企業従業者の大津町居住選択率：50％※1 - 周辺自治体所在企業従業者の大津町居住選択率：10％※2 - 新規居住者の単身世帯割合：90％※3 - 新規居住者（単身世帯以外）の平均世帯人数：2.78人※4	—

(参考) 半導体産業の集積による影響

※1 大津町所在企業従業員の大津町居住選択率

大津町で勤務する15歳以上就業者数に占める大津町居住者の割合を参考に設定している

項目	数値
①大津町に居住し、大津町で勤務する15歳以上就業者数	8,817人
②他市町村に居住し、大津町で勤務する15歳以上就業者数	11,476人
③大津町居住割合：①/（①+②）×100	43.4%

（出典）令和2年国勢調査、地域経済分析システム

※2 周辺自治体所在企業従業員の大津町居住選択率

菊陽町で勤務する15歳以上就業者数に占める大津町居住者の割合を参考に設定している

項目	数値
①菊陽町に居住し、菊陽町で勤務する15歳以上就業者数	8,101人
②他市町村に居住し、菊陽町で勤務する15歳以上就業者数	1,2970人
③大津町に居住し、菊陽町で勤務する15歳以上就業者数	1,663人
④大津町割合：③/（①+②）×100	7.9%

（出典）令和2年国勢調査、地域経済分析システム

※3 新規居住者の単身世帯割合

2020年～2025年の転入世帯数に占める転入単身世帯の割合を参考に設定している

	転入世帯数	転入単身世帯数	単身世帯割合
2020年	1,295	987	76.2%
2021年	1,384	1,140	82.4%
2022年	1,606	1,349	84.0%
2023年	1,563	1,371	87.7%
2024年	2,001	1,812	90.6%
2025年	1,030	940	91.3%

（出典）大津町住民基本台帳

※4 新規居住者（単身世帯以外）の平均世帯人数

2020年～2025年の転入複数世帯者数及び転入複数世帯数から算出した平均世帯人数 2.78人を基に設定している

	転入複数世帯者数	転入複数世帯数	平均世帯人数
2020年	863	308	2.801948052人
2021年	663	244	2.717213115人
2022年	732	257	2.848249027人
2023年	542	192	2.822916667人
2024年	507	189	2.682539683人
2025年	254	90	2.822222222人

（出典）大津町住民基本台帳